

令和2年度「民学産公」協働研究事業

地元で働きたい人のためのスキルアップ情報サイト事業
「mikkework(みっけワーク)」

研究成果報告書

Code for Mitaka / Musashino

2021年3月5日

目次

1. 概要・目的
2. 申請団体のプロフィール
3. 協働研究事業の参加団体プロフィール
4. 協働研究事業の期間
5. 協働研究事業の背景
6. 協働研究事業の詳細
7. 実験結果
8. 実験の考察
9. 今後の計画
10. 謝辞

概要・目的

mikkeworkは、働きたい想いに寄り添って、仕事を見つけるためのお手伝いをする日々進化するWebメディアです。

私達が伝える情報で一人でも多くの人が、働くきっかけを見つけ、想いを叶えて欲しい。そのような想いで「mikkework(みっけワーク)」という名前をつけています。

mikkeworkの想い

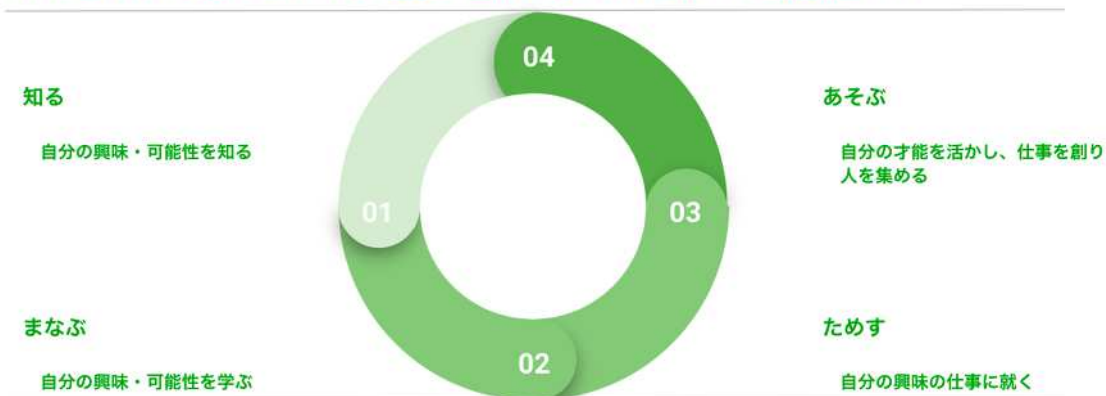
1. 働きたくても、今、働ける場が無いそんな想いはあなただけではありません。誰にでも、必ず輝ける場所がある
2. 今、スキルがなければ、身につけていこう
3. 今、仕事が無ければ、見つけていこう
4. 今、やりたい仕事が無ければ、創っていこう
5. 社会にやさしい、そして人にやさしい
6. 「Social & Human good」な仕事を、人と、街と共に創っていくと想い、活動しています

想いを叶えるためのプロセス

今は働くことができない人も、少しずつ成長をし、仕事への想いを叶えるために、4つのプロセスを大事にしています。

人が成長し、街を育てる

人が成長することで、街のお店や会社を盛り上げ、街に人財が溢れ、街を活性化させる



見つける

1. 自分の興味を見つける
2. 自分の才能の芽を見つける
3. 自分にフィットしそうな仕事を見つける

まなぶ

1. 自分の興味を探究する
2. 自分の才能の芽を育てる
3. 仕事に必要な知識・スキルを学ぶ

ためす

1. 自分の興味を仕事にする
2. 自分にフィットする仕事をする
3. 自分のやりたい仕事に挑戦してみる

あそぶ

1. 仕事を覚え、遊ぶように仕事をする
2. 遊ぶように仕事をしてれば、仲間が集まっている
3. 仲間とおもしろい仕事の芽を見つける

多くの人が、プロセスを通して、成長し、おもしろい仕事を創り出していくことで、街におもしろい仕事が増え、社会をより良い方向に変えるソーシャルインパクトにつながり、また、街で働く人の働き方もシフトさせていこうと考えています。

4つのプロセスに関して

見つける、学ぶ、ためす、遊ぶ、の4つのプロセスがどのようにして魅力的な仕事につながるかを解説します。

想いを叶える4つのプロセスについて

4つのプロセスの根幹にあるのが、アクティブラーニングの考えです。アクティブラーニングは動機付けから始まります。その動機付けに必要なのは「興味を喚起する」ことです。

見つける

「興味を喚起する」ためには、自分自身でその興味を見つけることです。mikkeworkでは、仕事に関して知ることができる興味につながるコンテンツや自分が住んでいるエリアの仕事を掲載することで「見つける」というプロセスを大事にしています。

学ぶ

興味を見つけたとして、そのまま放置してしまえば、興味が失われてしまいます。興味を学びにつなげることが必要になります。mikkeworkでは、「学び」のコンテンツを掲載しています。

試す

興味と学びがつながったあとは、実際に学んだ内容の実践が必要になります。学んだことを活かして、実際に働き実践するための情報をmikkeworkでは掲載します。

遊ぶ

仕事を試して、慣れてきたら、遊びの段階に入ります。遊びといっても、ふざけるのではなく、主体的におもしろさを見つけ、追求していきます。おもしろさに共感してくれる人とつながることで輪を広げていきます。

申請団体のプロフィール

Code for Mitaka/Musashino

私たちは武蔵野・三鷹地域を中心にIT活用をテーマに行動するオンライン/オフラインの両軸で活動する団体です。地域や街の人に役立つマッチング、課題解決や交流を生み出すべく、様々な分野の有志が集いプロジェクトを実施します。

協働研究事業の期間

令和2年8月1日から令和3年1月31日

協働研究事業の背景

働きたいという想いがあっても、働ける場が無い。スキルはあっても、家族のケアや自身の身体や健康状態などで働くことができない。

そんな想いを抱えている人は三鷹の地域にもいると感じていました。

全国的に子育てと仕事を両立するのは難しく、子育てを考え、離職する母親は多いです。子育てと仕事を両立するためには4つの壁があります。

育児復帰の壁、3歳の壁、小1の壁、小4の壁です。

育児復帰の壁とは、育休が終わって職場に復帰する時に育児と仕事の両立が難しく離職をしてしまうことです。3歳の壁とは2歳児クラスまでの園や時短勤務が2歳までで育児と仕事の両立が難しくなることです。小1の壁とは、小学校になって帰宅時間が早くなることで仕事との両立が難しくなることです。小4の壁とは、子供の学力の問題をケアするために仕事との両立が難しくなることです。

三鷹の地域でも4つの壁で子育てと仕事の両立を諦め、子育てを優先するため専業主婦をしている方は多いです。

また、子育てによる専業主婦期間が長くなると、その期間が仕事のブランクとなるため、転職の際に不利になります。

病気や身体的理由

また、病気のため、身体が不自由なため、働きたくても働けないという方も多くいます。

地元の企業やお店側も働き手を集めるために困っている

三鷹・武蔵野の企業やお店では、同様に働き手を募集したいが仕事募集の方法がわからなく募集できない、大手の求人サイトに掲載費用が払うことが難しいお店や企業があるとも感じていました。コロナ禍ということもあり、今までの事業活動を続けることで事業を維持することが難しくなっており、新しい生活様式に対応する業態の変更や技術にも対応が必要であり、技術的にサポートする人財に参加してもらうことも課題となっています。

また、採用が決まっても、従業員とのエンゲージメントの構築の仕方などのナレッジが蓄積していないため、人が定着しないというのが現状です。

協働研究事業の詳細

働きたいけど、働くことができない人と人財が必要なお店・会社を「スキル・情報」でつなぐことができれば、街に抱える失業や人財不足の課題が解決できるのではと考え、地元の人のためのスキルアップ情報サイトを立ち上げました。また、街で活動している方へのインタビューを実施、情報サイトのアンケートを実施しました。

情報サイト作成

情報サイトを作成し、以下情報を掲載いたしました。

1. 仕事の見つけ方の情報
2. スキルアップのための情報
3. 働き・つながる場の情報（コワーキングスペースなど）
4. 地元のお店や企業の紹介
5. 地元のお店や企業の仕事情報の紹介

みっけワーク

とは

あなたの想いに寄り添って

あなたにあった仕事を
見つけるお手伝いをします

Q 三鷹・武蔵野で仕事を見つける

三鷹市の仕事

+

武蔵野市の仕事

+

url:<https://mikkework.work/>

掲載コンテンツ

仕事の見つけ方の情報

仕事をどうやって見つければいいのか情報を伝えます

スキルアップのための情報

スキルアップするための情報を伝えます。

働き・つながる場の情報

コワーキングスペースやつながるための場所などをご案内します。

地元のお店や企業の紹介

地域をもっと知ってもらうためにお店や企業を紹介します。

地元のお店や企業の仕事情報の紹介

地元で働けるように地域のお店や企業を紹介します。

インタビュー

街で活動している方や市民をサポートされている方に実際にインタビューを実施しました。

アンケート

事業の目的である「叶えたい思い」について、情報サイトの充実度についてのアンケートを実施しました。

実験結果

情報掲載

仕事で叶えたい思いを実現するためのホームページを作成し、以下情報をホームページ上に掲載しました。

- | | |
|-------------------------|------|
| 1. 仕事の見つけ方の情報 | 5 記事 |
| 2. スキルアップのための情報 | 3 記事 |
| 3. 働く場の情報（コワーキングスペースなど） | 1 記事 |
| 4. 地元のお店や企業の紹介 | 1 件 |
| 5. 地元のお店や企業の仕事情報の紹介 | 1 件 |

アンケート実施

仕事で叶えたいことや仕事での困り事をリサーチするために、仕事で叶えたい思いアンケートを実施しました。

目的

以下の情報を知るためにアンケートを実施致しました。

1. 仕事で叶えたい思い
2. mikkeworkの情報サイトを今後使ってみようと思うか
3. mikkeworkの活動に今後参加してみたいと思うか

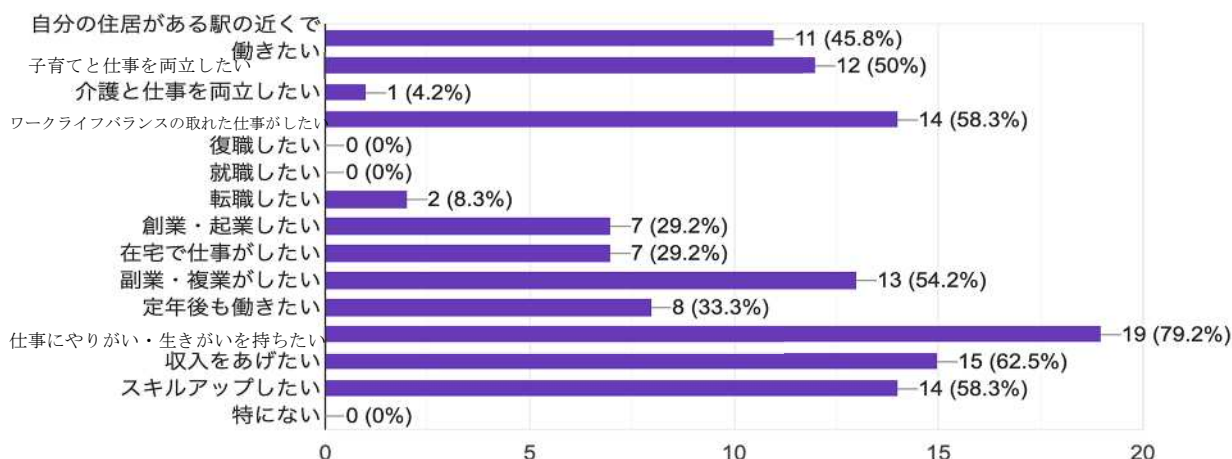
アンケート結果

回答数：24件

取得方法：Googleフォームにてtwitter、facebookにてアンケートを取得。

仕事で叶えたい想いを教えてください

24件の回答



選択肢以外に仕事で叶えたい想いがあれば教えてください

自分の裁量で働けて、今の収入以上を得たい。そして、旅行や学びの時間をいまより作りたい。

地域活性

住んでいる地域のためになる仕事がしたい

自分が仕事で需要に応じてあげる相手と自分の需要に仕事で応えてくれる相手が(ある程度広い範囲で)同じだといい。という意味で地域で仕事がしたい。

人の役に立ちたい

地域を盛り上げたい

まちづくりに貢献していきたい

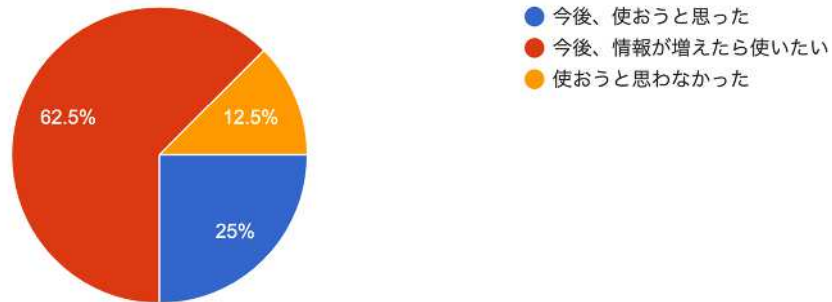
いっぱい稼いで、子どもたちの未来を広げることに貢献したい

地域での繋がりづくり

世界を拓けたい。海外に出たい。海外に(日本人をもっと)出したい

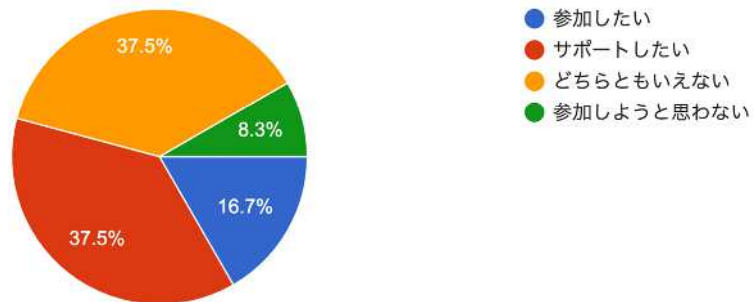
「mikkework」のホームページを見て、今後使ってみようと思いましたか？

24件の回答



「mikkework」の活動を知り、今後活動に関わりたいと思いましたか？

24件の回答



仕事や就職でお困りのことがあれば教えてください

会社のハラスメント(会社に言ったところ、継続性がないので、ハラスメントにはならず
注意で終わったけど)

地域の繋がりが希薄、様々な問題は繋がる事で解決、改善も可能と考えています。どのよう
に地域と連携していくかが自己課題

認可保育園になかなか入れないこと

ジェンダーや年齢での差別意識をなんとかしたい。

履歴書上ではキャリアがほぼ無いことになってしまうのが悩みです(ボランティア活動など
やプロジェクト単位での仕事ばかりなので)

日々の仕事でやりがいを感じる事が出来ず、日々悩みながら仕事に取り組んでいます

子育てしながらできる生業を増やしていきたい!

つい仕事をしすぎてしまう事

副業で地域をよくしながら、ちょっとした収入が得られるような事業を始めたいと思ってい
ます。相談などサポートしてもらえたら

長期的に関われる仕事探し

子どもを長時間保育園に預けるのが嫌で退職しました。子どもを優先させながら働きたいで
す。

実験の考察

働きたい人の想いを叶えるためにホームページを作成しましたが、ホームページを作成し
ただけではなかなか利用してもらえませんでした。できるだけ情報を届けたいと思いSNSを
使い仕事情報の提供をお願いした所、知り合いの方が地域で求人しているお店の情報を提供
してくれました。それをきっかけにお店の方と直接連絡を取り仕事情報を掲載することがで
きました。活動を続けていく事で、少しずつですが協力をしてくれる人が増えてきていると
感じました。

地域の情報をシェアし、地域を良くする

今回、情報サイトとしてSNSを使って情報発信をしました。情報サイトからの一方的な情
報提供だけではなく、SNSを使って地域の方といっしょに地域の仕事を良くしようという方
向で発信を続けていました。その結果、地域の団体の方が自分の知っている仕事の情報を教
えてくれるという街との協働の形が生まれてきました。地域の情報をシェアすることで、地
域の人とつながりができ、地域の人といっしょに活動ができたと感じました。

「仕事で叶えたい思い」アンケート結果

- ・仕事で叶えたい思い

割合が高かった5つの項目

- 「仕事にやりがい・生きがいを持ちたい」が79.2%
- 「収入をあげたい」62.5%
- 「ワークライフバランスの取れた仕事がしたい」58.3%
- 「スキルアップしたい」58.3%
- 「子育てと仕事を両立したい」50.0%

アンケート結果として「仕事のやりがい・生きがいを持ちたい」という結果の割合が高かった。また、収入以外にもワークライフバランスや子育てとの両立など生活や家族を大切にしたい思いを持っている人が多い結果となった。

・mikkeworkの今後の利用

「今後、情報が増えたら使いたい」62.5%、「今後使いたい」25.0%と考えている割合が87.5%を超えていたことから事業としての方向性は良いと考えた。ただ、情報が少ないと感じている声が多いため、今後、情報を定期的に更新していく必要があると感じました。

・mikkeworkの今後の関わり合い

16.7%の方が「参加したい」、37.5%の方が「サポートしたい」という嬉しい答えを頂きました。

・仕事や就職でお困りのこと

会社でのハラスメントやジェンダーや年齢での差別などの社会的な課題があることがわかりました。また、認可保育園に入れたい、保育園に入れたいために退職してしまったなどの環境的な問題もあることがわかりました。また、地域への関わり合いや仕事を通して地域を良くしたいという思いも感じました。キャリアアップややりがいに関しても悩みを抱えている状況を知ることができました。

「子育てしながらできる生業を増やしていきたい!」「副業で地域をよくしながら、ちょっとした収入が得られるような事業を始めたいと思っています。相談などのサポートしてもらえたら」「子育てや地域から小さく仕事を初めていきたい」など様々な声があり、子育てや家庭環境に合わせて地域で働ける仕事を増やしていくというモデルのヒントをもらうことができました。

今後の計画

mikkeworkの今後の計画・ビジョンを、「mikkeworkの目指す未来」としてまとめております。

mikkeworkの目指す未来

人にやさしい仕事に

仕事をすることで誰も悲しまない、人にやさしい仕事をみつけ、多くの人に伝える。また、新しく人にやさしい仕事を創る

街に住む人が街を育て、街が仕事を育てる

街を1つの畑として考え、街に住む人が力を合わせて、仕事を育て、そして実りを共有する、そして、街全体が仕事を育てていく

仕事をフラットに

仕事の知識やスキルをいつでも誰でも習得できるように、フラットにする

仕事をゆるやかなでしなやかに

仕事に縛られず、自分の生活や家庭環境に合わせて働けるしなやかな仕事を増やす

職場を柔らかかに

どんな背景の人でも、包み込む洗い立てのタオルのような柔らかな職場環境にする

自然にやさしく

SDGs、地球温暖化など地球が抱えている問題を自然にやさしい仕事で解決していく

1つ1つ実現するため、情報を届けていきます。また、想いを叶えたい方向けのイベントや自身の健康状態、家庭環境に合わせて地域でスキルアップできるための仕組みを創っていかうと考えています。

謝辞

インタビューにご協力頂いた方、アンケートなどご協力頂いた方に深く感謝を申し上げます。